

細谷 亮太
(聖路加国際病院小児科顧問)

講演会 / 題目

こどもの「いのち」
おとなの「いのち」



ゴールドリボン・小児がんチャリティー



講演会&コンサート 2022

蘭燃(十日町市出身) & The Voices of Japan

出演

かわいいなかま(上越市在住)

2022

11/23 **水祝**

開演 / 14:00 開場 / 13:15

りゅーとぴあ

新潟市民芸術文化会館 コンサートホール
(新潟市中央区一番堀通町3-2)

8月27日(土) チケット一般発売

全席指定 / 前売り券 4,000円 (当日券 4,500円)

※車いす席はインフォメーションセンターえん(メディアシップ1F)のみで取り扱いします。※5歳未満入場不可 ※託児サービス(有料・要事前申込)、難聴者赤外線補聴システムについてはりゅーとぴあチケット専用ダイヤルまでお問合せください。

8月25日(木) りゅーとぴあ会員先行

収益金の一部を小児がん患者・経験者の自立支援活動に寄付します。

チケット
取扱い

インフォメーションセンターえん(メディアシップ1F)、セブン-イレブン(セブン・チケット) ※NIC新潟日報販売店でもお取り寄せができます。

りゅーとぴあ 【オンライン・チケット】 <https://piagettii.s2.e-get.jp/ryutopia/pt/> [発売初日11:00~]

【電話】025-224-5521(11:00~19:00/休館日除く) [発売初日11:00~]

【窓口(りゅーとぴあ2階)】 [会員先行・一般発売ともに初日取扱いなし]

※残席がある場合には翌営業日11:00より取扱い開始

オンライン・
チケットは
こちら



■新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の点にご留意ください。

◎発熱(平熱より0.5℃以上高い熱)や咳、咽頭痛等がある場合、ご来場をお控えください ◎入場時、来場者全員に非接触型の検温を実施します ◎来場時はマスクの着用をお願いします。スタッフもマスク着用で対応させていただきます ◎各所に消毒液を設置しますので、こまめな手指消毒をお願いします ◎ロビーや休憩スペース等で対人距離を確保するようにご協力ください ◎公演前後、休憩中の大声での会話はお控えください ◎チケット副券には個人情報の記載をお願いします。入場者から感染者が発生した場合、保健所等の公的機関に提出する可能性がございます

【主催】 新潟日報社、(公財)新潟市芸術文化振興財団

【共催】 認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクト

【協力】 ハートリンク、(公財)がんの子どもを守る会、認定NPO法人ゴールドリボン・ネットワーク

【協賛】 イワコンハウス新潟株式会社、株式会社グラムスリー、株式会社ケケンユウ、ココ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、JAバンク新潟県信連株式会社第一印刷所、東北電力にいがた、株式会社トップライズ・新津嵐の湯 秋葉店、ALSOK新潟総合警備保障株式会社、新潟鉄道荷物株式会社、株式会社新潟フジカラー (50音順)

後援 / 新潟県、新潟市、新潟県教育委員会、新潟市教育委員会、新潟県医師会、新潟県小児科医会、新潟県薬剤師会、新潟県看護協会、BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21

お問合せ / 新潟日報社ふれあい事業部 025-385-7470 (土日祝除く10:00~17:00) りゅーとぴあチケット専用ダイヤル 025-224-5521 (11:00~19:00/休館日除く)

※この公演は国および新潟県、新潟市のガイドラインに基づく対策を取ることに伴い、入場数の制限は行わずに開催いたします。

当事業は、小児がんに対する正しい理解と小児がん経験者たちが抱えている様々な問題を知っていただき、経験者たちの支援を目的とするハートリンク共済と、認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクトの普及活動の一環として開催するものです。

細谷 亮太

山形県出身。山形県立山形東高校、東北大学医学部卒業。聖路加国際病院で小児科研修医、1978年1月から米国テキサス大学附属M.D.アンダーソン病院がん研究所小児科に勤務、クリニカルフェロー。1980年3月に聖路加国際病院小児科に復職。医学博士を取得。小児科部長、副院長兼小児総合医療センター長を務め2013年1月で定年退職。翌年まで特別顧問として聖路加病院小児総合医療センター長、現在は同病院小児科顧問。小児科医として(『小児がん』、『小児病棟の四季』等)、俳人として(句集に『桜桃』、『二日』、『父の夜食』)、エッセイストとして(『いつもいいことさかしI、II、III』他多数)。公益財団法人「そらぶちキッズキャンプ」代表理事、同「がんの子どもを守る会」副理事長、聖路加国際大学理事、県立宮城子ども病院理事、一般財団法人「キッズファミ」代表理事等。

蘭燃 (らんねん)

1992年亀淵友香に師事、音楽活動開始。ゴスペルグループ『亀淵友香 & The Voices of Japan』(略称: VOJA)で活動をしながら、「ロス・インディオス」6代目の女性ボーカリストとして、約3年間参加。2001年VOJAからの選抜メンバーで編成されたボーカルグループ『JOY』でピクチャーよりデビュー。グループ解散後、ソロンガーとして活動を始める。2005年自分自身の実家も被災した「新潟中越地震」の復興への応援歌としてリリースをした「空になろう」はインディーズながら2万枚を超えるセールスを記録。同曲は小児がんの応援ソングとして多くの患者やその家族に勇気を与えている。全国各地でのライブ活動やスクールや施設でのライブを積極的に行う。ゴスペルの経験を生かし「声は力」をモットーとして体中で音を楽しみ、音楽を通してみんながひとつになる時間を大切に活動を続けている。新潟県十日町市出身。

The Voices of Japan

日本を代表するゴスペル音楽の第一人者、亀淵友香を中心に1993年に結成されたゴスペルを主とするコーラス・グループ。「音楽を愛し、音楽を通じて、人間性、社会性を高める」という目的に賛同したメンバーが集まり、現在60名以上が所属している。ゴスペルをルーツとしながらも独自のコーラスアレンジを特長に、コンサート・ライブ・イベントやTVへの出演、芸術鑑賞会・特別支援学校(養護学校)でのライブなど、幅広い活動を展開中。人間の生の声、リズム、アンサンブルを通して日本中にその声の輪を広げている。

かわいいなかま

上越SONGS倶楽部(JSC)所属の川合徹人(ボーカル、ギター)、ISO(ギター、コーラス、パーカッション)、ジョー(ベース)、さくら(キーボード、パーカッション)からなる4人メンバーのユニット。ボーカル、ギターの川合徹人は21年6月に上越市で行われたNHKのど自慢で今週のチャンピオンとなり、22年5月には、3年ぶりに行われたNHKのど自慢チャンピオン大会にも出演した。また、JSC代表として、音楽ジャンルに捉われない「寄り道ライブ」を上越市直江津地区の「ライオン像のある館」や柿崎区などで開催。すでに40回以上実施しており(同年6月末現在)、地元アーティストたちに幅広く発表の場を提供している。その他、くびき野フォーク村の各イベントにも定期的に出演している。



ゴールドリボンとは小児がんに関するあらゆる支援の世界共通のシンボルマークです。世界中で多くの団体がゴールドリボンを掲げ、小児がんの理解の普及、治療研究、精神的・経済的支援など、それぞれの目的で活動を行っています。皆様のご支援をお願い申し上げます。

ハートリンク共済とは

小児がん経験者の相互扶助を目的として、患者家族や医師たちによって、平成17年6月、全国で初めて設立された共済事業です。現在、小児がんの他再生不良性貧血及びLCHの患者さんも条件を満たしていると加入できます。また小児がんは毎年2000人前後が発症していますが、医療の進歩と共に70~80%の人が治療を終了しています。ハートリンクは患者本人達の社会保障制度の充実と自立支援に取り組んでいます。

<http://hartlink.net/>

認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクトとは

成人後の小児がん経験者に関して厚生労働科学研究で調査した結果、晩期合併症などで就労の機会に恵まれず、社会から孤立してしまう危険性のある人たちも少数ながら存在する現状が分かってきました。このような小児がん経験者たちに対し、社会に通用する能力・知識・スキル等を習得してもらい職業訓練と同時に就労の場を提供し、将来的に自立した社会生活を営むことができるように支援する団体です。

また、小児がんフォーアップ研究助成事業も、今年で6年目を迎え、全国の医療者に研究をして頂き医療の進歩に貢献しています。全国フォローアップ委員会とともに、小児がん経験者にフォローアップ手帳も作成しています。

この活動を最初の一步として支援の輪が全国に広がり、一人でも多くの小児がん経験者が自己実現できる社会になるよう、皆様の温かいご支援をお願いいたします。

<http://cchlwp.com>

小児がん支援プロジェクト(あなたの笑顔をもう一度見たいから)

小児がん経験者とご家族の皆様が安心して暮らせるように、継続的支援を行うための財源確保策として「小児がん支援自動販売機」を全国展開しております。この支援自動販売機を通じ、売上の一部を小児がん経験者の就労事業に使わせていただいております。

なお、当会的主旨にご賛同の上、ハートリンク自動販売機の設置場所を提供していただける企業、施設様には、社会貢献活動の証として、認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクトより心を込めて感謝状を贈らせていただいております。

ハートリンク事務局 TEL 025-282-7243



JR新潟駅からバスのご利用

新潟駅万代口より
15~20分

● 萬代橋ライン(BRT)青山方面行
「市役所前」下車徒歩5分

周辺駐車場

白山公園駐車場
および
新潟市陸上競技場駐車場
入庫/8:00~23:00
(出庫は24時間可能)
駐車料金/30分100円

※白山駐車場はA・B・C・D合わせて約580台を駐車できます。(身障者用駐車スペース有)
※なお、混雑する場合もありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。